

平成27年9月3日

## ～白子駅が運輸営業を開始してから100年を迎えます～ 白子駅開業100周年記念入場券・記念グッズを発売！

近鉄では、名古屋線白子駅が大正4年（1915年）に運輸営業を開始して以来、本年9月10日で100年を迎えます。

これを記念して、今日までご利用いただいたお客様への感謝をこめ、記念入場券、記念グッズを発売します。

記念入場券は、地元鈴鹿市の伝統工芸品「伊勢型紙」をモチーフとした専用台紙を使用し、大正4年（1915年）に開通した白子駅・一身田町駅（現在の高田本山駅）間にある現在の7駅（白子駅、鼓ヶ浦駅、磯山駅、千里駅、豊津上野駅、白塚駅、高田本山駅）の入場券をセットしたもので、465セット（シ・ロ・コ）の限定品です。また、木製定規、マウスパッド、字幕キーホルダーなどの白子駅開業100周年記念グッズも発売いたします。さらに白子駅では9月10日から9月20日までの間、白子駅の今と昔を写真で振り返る「白子駅100周年今昔」写真展を開催いたします。

詳細は別紙のとおりです。

白子駅開業100周年記念入場券（イメージ）



（現在と昭和50年当時の写真を掲載）

記念グッズ（イメージ）



木製定規



マウスパッド

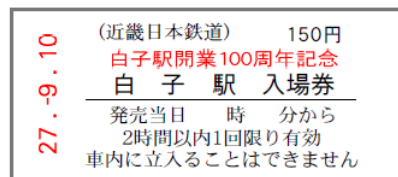


字幕キーホルダー

# 別紙

## I. 白子駅開業100周年記念入場券の概要

1. 発売期間 平成27年9月10日（木）から10月12日（月・祝）まで  
（限定465セット、なくなり次第終了）
2. 利用可能日 平成27年9月10日（木）のみ券面記載の駅でご利用いただけます。
3. 発売額 1,050円
4. 内容 大正4年（1915年）に開通した白子駅・一身田町駅（現在の高田本山駅）間にある現在の7駅（白子駅、鼓ヶ浦駅、磯山駅、千里駅、豊津上野駅、白塚駅、高田本山駅）の入場券をセットして発売
5. 発売箇所 白子駅（365セット）、豊津上野駅（50セット）、白塚駅（50セット）  
※一度にお買い求めできる数は2セットにさせていただきます。
6. 様式



入場券イメージ

## II. 白子駅開業100周年記念グッズの発売概要

1. 発売日時 平成27年9月10日（木） 10時から
2. 発売箇所 白子駅  
（各商品限定100個、なくなり次第終了）
3. 商品内容  
(1) 木製定規  
・表面は観光特急「しまかぜ」、裏面は開業当時の駅名と現在の駅名を表示したデザイン  
・価格 950円（税込み）  
(2) マウスパッド  
・大正4年（1915年）に開通した白子駅・一身田町駅（現在の高田本山駅）間にある現在の7駅（白子駅、鼓ヶ浦駅、磯山駅、千里駅、豊津上野駅、白塚駅、高田本山駅）と近鉄を代表する車両のイラストを載せたデザイン  
・価格 750円（税込み）

### (3) 字幕キーホルダー

- 表面は白子行き急行の字幕と、裏面は白子100周年のロゴ（縦から見ると漢字で「白子」のデザイン）を表示
- 価格 600円（税込み）



表面

裏面

(イメージ)

※各商品とも一度にお買い求めできる数は1個にさせていただきます。  
※木製定規、マウスパッド、字幕キーホルダーをセットでお買い求め頂いた方には、白子駅開業100周年記念のオリジナル缶バッジをプレゼントします。

缶バッジ



写真は昭和50年頃の白子駅

## Ⅲ. 写真展の実施

1. 実施期間 平成27年9月10日（木）から9月20日（日）まで
2. 展示場所 白子駅コンコース
3. 内 容 「白子駅開業 100周年今昔」の写真

## Ⅳ. その他

お客様お問い合わせ先 白子駅 TEL 0593-86-0024

以 上

# 参 考

白子駅は大正4年9月10日に伊勢鉄道（大正15年9月伊勢電気鉄道に改称）により  
一身田町（現在の高田本山駅）から白子駅間を開通したときに誕生しました。

それ以来、管轄区域の変更や新駅の開業・廃止があり、現在に至っております。

現在の駅舎は昭和54年3月20日に鈴鹿市の玄関口にふさわしい橋上駅舎と生まれ変わりました。

駅の変遷につきましては下記のとおりです。

